

第44回滋賀ブロック大会趣旨テーマ

徳の光 集まり輝け！！

～心に徳の^ひ灯を^{とも}灯し 輝き照らせ湖国滋賀～

政治、経済、教育環境が激しく移り変わるこの時代、私たちには、滋賀をより良く発展させ「力強い湖国滋賀」へと昇華させることが求められています。一人ひとりが、規範意識と、他人をおもいやる心、地域をより良くしたいという「公の意識」を持ち積極的に行動することが必要とされているのです。

守山の地には、地域の象徴として、守山ほたるが輝いています。しかし、このホタルは、ただ漫然と受け継がれてきたものではありません。環境破壊や捕獲の影響で一度姿を消してしまったホタルが、一人の生涯を費やした熱い想いと、その心を受け継いだ人々と行政の運動の成果によって、今この地で光り輝いているのです。その輝きは、地域への想いと、それに応えて積極的に行動した市民や行政一人ひとりの心の^{ともしひ}燈火と言える光です。地域への想いと積極的な努力が多く、市民を巻き込んだ運動へと発展し、地域の未来を創り出していく。このような「公の意識」から生まれる運動は、私たち青年会議所が過去から現在まで培い目指してきた理想のひとつでもあります。そして、滋賀県内各地においても、まだまだ数多くの「公の意識」と運動の歴史が存在します。これらを徳の^{ともしひ}燈火として捉え、各地から県内11青年会議所メンバーが持ち寄り、その想いを市民の皆様に感じて頂きたいのです。

本年度、44回目を迎える滋賀ブロック大会は、地域の魅力と、連綿と継承されている我々の地域への想いを集め団結し、覚悟を決めて力強く発信します。滋賀の未来を明るく照らすために、共に手を取り合い、心に徳の^ひ灯を^{とも}灯そうではありませんか。地域への熱い想いと積極性を持った多くの人財が育ち活躍する、力強い湖国滋賀を実現しましょう。

人々へと伝わった想いは、^{ともしひ}燈火へと変わり
その火は集まり輝き空へと放たれ
守山の地で未来を照らす光へと